

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議が定期的に行われていない。	規定された、年6回開催出来るようにする。	幅広く参加の声かけを行い、身近な問題・課題 に取り組み開催回数を増やして行く。 それを基に、サービスの質の向上を図る。	7ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい 日々の生活の中での挨拶などでの交わりは出来ているが、地域住民にグループホームの理解が届けられていない。交流の範囲が狭い。	地域の行事などに積極的に参加して、交流を広め、認知症の理解を深めていく。	地域の行事や集会に積極的に参加して、地域の方々との交流の機会を多くつくる。	7ヶ月
3	13	災害対策 日中・夜間を想定した非難訓練や、非常時に備えた物品の準備は出来ているが、水害・地震などの対策が出来ていない。	水害・地震などの非常時の対応策を取り決める事が出来る。	地域の集会に参加したり、役職の方へ相談し、避難ルートや避難場所の確認を図る。	7ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。